

令和4年度 ターミナル管理運営状況報告書

令和5年4月30日

指定期間 令和4年 4月 1日から 令和5年 3月 31日まで

指定管理者名 苫小牧国際コンテナターミナル(株)

所管課名 業務経営課

1 コンテナ取扱実績

(単位: TEU)

コンテナ取扱種	令和4年度(A)	令和3年度(B)	差異(対前年比)(A)-(B)
輸入	99,755	107,284	-7,529
輸出	42,040	35,784	6,256
空	74,392	72,104	2,288
内向	64,457	43,616	20,841
合計	280,644	258,788	21,856

2 収入の状況

(単位: 円)

主な収入項目		予算額	決算額
指定 管理 業務	利用料金収入		
	荷さばき地	232,309,000	232,320,000
	港湾施設用地	945,000	946,035
	荷役機械	182,082,000	177,554,493
	冷凍コンセント	104,448,000	137,735,752
	電気料金	1,327,000	2,244,829
	水道料金	672,000	943,602
自主事業収入		—	1,363,678,000
合計		521,783,000	1,915,422,711

3 支出の状況

(単位: 円)

主な支出項目	予算額	決算額
管理運営費(光熱費等)	89,990,000	119,991,498
管理運営費(GC関連等)	311,737,000	280,373,143
人件費	4,416,000	4,416,000
一般管理費	132,480	133,000
消費税	11,101,999	13,946,232
工事請負費超過	0	0
自主事業支出	—	1,343,160,000
納付金	104,405,521	102,744,799
合計	521,783,000	1,864,764,672

4 利用者からの要望に対する対応

要望・相談・苦情	改善等の内容
苫小牧国際コンテナターミナル運営協議会安全部会を月1回開催している中で要望・相談・苦情について情報交換等を行っている。 ※出席者 苫小牧国際コンテナターミナル(株) 苫小牧港管理組合 構成5社 検数オペレーション ターミナル協力会社 機械メンテナンス会社	③安全部会資料参照

5 自主事業の概要

計画	実施状況
<p>自主事業としてのターミナル運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターミナル内のコンテナの入出庫作業及び蔵置管理 ・RTGやトップリフターを活用したコンテナ荷役 ・管理システムを活用したコンテナ貨物の入出庫管理 <p>自主事業として活用している主な設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RTG 6基 ・トップリフター 5基 ・コンテナターミナル管理システム 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテナ荷役作業に必要なRTG及びトップリフターに関しては定められた点検を適切に行っている。 ・RTG及びトップリフターについては、安全作業基準書を定め、始業前点検を行い安全な荷役に努めている。

6 指定管理者が提案した取組等の実施状況

提案内容	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・HPにより、入港情報や荒天時のターミナルオープンに関する情報などの提供を行う。 ・トラック待機レーンの状況をドライバーに周知するための映像カメラを増設する。 ・コンテナターミナル運営体制の強化に向けてプロパー社員の採用・育成に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPによる情報提供をはじめ、今年度よりLINEでヤードの状況や開始時間等を配信する取組を始めた。 ・今年度より待機レーンの映像カメラを増設し、ドライバーが渋滞状況をより詳細に把握できるようにした。 ・運営体制の強化に向け、今年度より正規職員を1名増員した。

7 事業計画のうち未実施の事業

<p>管理組合及び苫小牧港利用促進協議会が行うポートセールスに参加し、新たな航路誘致や貨物の集貨を行う取組については、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置等により、国内のみでの実施となった。</p>

8 配置人員

計画	実施状況
<p>正社員1名 株主より出向4名 合計5名</p>	<p>正社員2名 株主より出向4名 合計6名</p>